

社会保障研究会

2022年7月21日

ロシア・ウクライナ戦争——背景・展開・現状

塩川伸明

I 背景

1 ウクライナとロシア

「民族」の形成／親近性と異質性／アイデンティティ・ポリティクス／ウクライナ世論調査にみる対ロシア感情の推移

2 国際的文脈：冷戦終焉後のNATOとロシア

1990年のドイツ統一交渉時の経緯／1989-90年における冷戦終焉プロセス／NATOの東方拡大／エリツィン末期からプーチン初期へ／2003年イラク戦争／2008年（ロシア・グルジア・南オセチア戦争）／EUとロシアの関係（NATOとの区別）

II 展開

1 直接的前史（2014-2021年）

ヤヌコヴィチ政権から「マイダン革命」へ／「市民革命」と「暴力革命」の交錯／クリミヤの動向（背景、マイダン革命の衝撃、クリミヤ＝タタール、ロシア国民の反応／ドンバスの動向（ミンスク停戦合意）／ウクライナの内政（ポロシェンコからゼレンスキーへ）

2 開戦：両国の国内における反応

ウクライナにおける挙国一致状況／ロシア国内の動向（鈍い挙国一致）／ロシアにおける反戦・厭戦気分とその諸類型

III 現状と展望

1 第二段階？

停戦交渉の棚上げ？／ロシアの軍事戦略の変更？／東部・南部での攻防

2 仮説的展望

ロシアにおける士気を低める要因と高める要因